



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 児玉化学工業株式会社

コード番号 4222 URL <http://kodama-chemical.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石井 健

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長

(氏名) 齊木 均

TEL 03-3279-4900

四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	11,495	△0.4	19	△88.0	△66	—	△200	—
26年3月期第2四半期	11,538	23.8	164	△22.6	149	△10.0	17	△73.1

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 △214百万円 (—%) 26年3月期第2四半期 311百万円 (68.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△6.70	—
26年3月期第2四半期	0.60	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	20,022	1,419	4.0	27.10
26年3月期	19,750	2,552	10.0	65.85

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 809百万円 26年3月期 1,969百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	—	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	△3.3	250	△28.1	150	△44.7	50	—	1.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、本日(平成26年11月13日)公表いたしました「平成27年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績値との差異、通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	30,154,411 株	26年3月期	30,154,411 株
27年3月期2Q	278,555 株	26年3月期	274,151 株
27年3月期2Q	29,877,189 株	26年3月期2Q	29,907,281 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P. 4
4. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動からの回復の鈍さが残りましたが、米国の景気回復傾向や円安により輸出の事業環境が好転し、全体としておおむね緩やかな回復基調となりました。しかしながら、急速に進む円安による輸入コストの増加など先行きに不透明感が残る状況となっております。

当社グループにおきましても、国内に於いては前期末の増税前駆け込み需要の反動からの回復の鈍さが見られたものの、概ね堅調に推移いたしました。しかし、海外のアセアン地域においてタイでは政情不安は落ち着きを見せておりますが、需要の低迷が続いており、また、インドネシア、ベトナムにおいても引き続き需要の伸び悩みが見られました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は11,495百万円(前年同四半期比0.4%減)と減収となり、利益面では、徹底したコスト削減を実施しましたが、営業利益は19百万円(前年同四半期比88.0%減)、経常損失は66百万円(前年同四半期は経常利益149百万円)、四半期純損失は200百万円(前年同四半期は四半期純利益17百万円)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 自動車部品事業

当事業の国内自動車部門におきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動の回復の遅れ等があり、当該事業としての売上高は減少しました。また、海外自動車部門におきましては、タイでは引き続き需要が低迷しており、ECHO AUTOPARTS (THAILAND) CO., LTD. の売上高が減少しました。

この結果、売上高は6,275百万円(前年同四半期比8.9%減)、新規連結したインドネシアのPT. Echo Advanced Technology Indonesiaを含めたことにより、セグメント損失は83百万円(前年同四半期はセグメント利益377百万円)となりました。

#### ② 住宅設備・冷機部品事業

当事業の国内住宅設備部門におきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動による減少がありましたが、新製品等の受注等があり売上高は増加しました。また、海外冷機部品部門におきましては、タイでは引き続き低迷が続いておりますが、新規連結したベトナムのTHAI KODAMA (VIETNAM) CO., LTD. の冷蔵庫部品がそれを補いました。

この結果、売上高は4,311百万円(前年同四半期比11.8%増)、セグメント利益は386百万円(前年同四半期比66.3%増)となりました。

#### ③ エンターテインメント事業

当事業におきましては、映像用ソフトパッケージの売上増及び物流材の新規受注等により売上高が増加しました。

この結果、売上高は581百万円(前年同四半期比10.5%増)、セグメント損失は53百万円(前年同四半期はセグメント損失67百万円)となりました。

#### ④ その他

当事業におきましては、中国の無錫普拉那塑膠(有)では、田植え機部品が堅調に推移し売上高は増加しましたが、国内の産業機器のリワーク事業を譲渡したことにより利益が減少しました。

この結果、売上高は325百万円(前年同四半期比22.7%増)、セグメント損失は29百万円(前年同四半期はセグメント損失15百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は20,022百万円となり、前連結会計年度末に比べ426百万円の減少となりました。

資産では、流動資産が受取手形及び売掛金の増加はありましたが、現金及び預金の減少等により338百万円減少し、固定資産が有形固定資産の減少等で88百万円減少しました。

負債では、流動負債が短期借入金の増加等により244百万円増加し、固定負債が長期借入金の減少等で362百万円減少しました。

純資産では、利益剰余金の減少等により308百万円減少しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前第2四半期連結累計期間に比べ350百万円減少し、729百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は1,149百万円(前年同四半期は393百万円の資金の増加)となりました。これは主に、売上債権の増加や仕入債務の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は403百万円(前年同四半期は316百万円の資金の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入の減少等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は751百万円(前年同四半期は215百万円の資金の増加)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出等があったものの、短期借入金の増加や長期借入れによる収入等あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月14日に公表いたしました当第2四半期連結累計期間の業績予想と実績に差異が発生したため、業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(平成26年11月13日)公表の「平成27年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績値との差異、通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が41,773千円増加し、利益剰余金が41,773千円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常損失及び税金等調整前四半期純損失の影響額はそれぞれ軽微となっております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,564,680	779,508
受取手形及び売掛金	4,727,830	5,764,238
商品及び製品	611,839	558,191
仕掛品	835,523	371,004
原材料及び貯蔵品	1,307,585	1,245,022
その他	1,098,351	1,084,941
貸倒引当金	△21,015	△16,148
流動資産合計	10,124,794	9,786,758
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,706,020	5,735,266
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,697,242	△2,764,752
建物及び構築物(純額)	3,008,777	2,970,513
機械装置及び運搬具	7,376,954	7,574,273
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,981,050	△5,168,573
機械装置及び運搬具(純額)	2,395,904	2,405,700
土地	2,929,599	2,914,315
その他	2,719,223	2,680,550
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,346,262	△1,424,537
その他(純額)	1,372,961	1,256,012
有形固定資産合計	9,707,242	9,546,542
無形固定資産		
その他	248,811	236,392
無形固定資産合計	248,811	236,392
投資その他の資産		
その他	557,209	637,433
貸倒引当金	△188,410	△184,185
投資その他の資産合計	368,799	453,247
固定資産合計	10,324,853	10,236,182
資産合計	20,449,648	20,022,941

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,178,239	4,108,354
短期借入金	5,099,961	6,398,037
未払法人税等	44,985	30,819
賞与引当金	7,140	103,390
訴訟損失引当金	-	7,668
その他	1,507,405	1,433,766
流動負債合計	11,837,732	12,082,036
固定負債		
長期借入金	5,935,774	5,408,924
役員退職慰労引当金	47,140	36,350
環境対策引当金	5,649	5,649
退職給付に係る負債	576,784	608,238
その他	318,649	461,907
固定負債合計	6,883,997	6,521,070
負債合計	18,721,730	18,603,106
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,021,032	3,021,032
資本剰余金	1,017,451	1,017,451
利益剰余金	△2,540,580	△2,782,463
自己株式	△25,656	△26,012
株主資本合計	1,472,247	1,230,008
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,042	10,946
為替換算調整勘定	△69,167	△107,901
退職給付に係る調整累計額	△345,123	△323,401
その他の包括利益累計額合計	△413,248	△420,355
少数株主持分	668,918	610,182
純資産合計	1,727,917	1,419,834
負債純資産合計	20,449,648	20,022,941



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	11,538,900	11,495,349
売上原価	10,156,584	10,302,149
売上総利益	1,382,315	1,193,199
販売費及び一般管理費	1,217,434	1,173,334
営業利益	164,880	19,865
営業外収益		
受取利息	4,633	1,823
受取配当金	1,855	3,447
為替差益	56,663	35,974
助成金収入	29,351	19,648
貸倒引当金戻入額	4,553	10,836
その他	55,640	19,666
営業外収益合計	152,698	91,396
営業外費用		
支払利息	134,657	136,782
支払手数料	7,570	13,612
その他	25,948	27,696
営業外費用合計	168,175	178,091
経常利益又は経常損失(△)	149,404	△66,829
特別損失		
異常操業度損失	-	107,388
訴訟損失引当金繰入額	-	7,668
特別損失合計	-	115,056
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	149,404	△181,885
法人税、住民税及び事業税	52,015	22,005
法人税等調整額	26,174	△18,354
法人税等合計	78,190	3,651
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	71,213	△185,536
少数株主利益	53,371	14,572
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17,842	△200,109

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主 損益調整前四半期純損失(△)	71,213	△185,536
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	24,901	9,904
為替換算調整勘定	215,815	△61,011
退職給付に係る調整額	-	22,351
その他の包括利益合計	240,716	△28,755
四半期包括利益	311,930	△214,291
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	240,153	△207,216
少数株主に係る四半期包括利益	71,776	△7,075

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	149,404	△181,885
減価償却費	413,791	493,781
退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△24,347	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,549	△8,700
賞与引当金の増減額(△は減少)	121,826	96,250
訴訟損失引当金の増減額(△は減少)	-	7,668
退職給付に係る負債及び役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	-	6,839
受取利息及び受取配当金	△6,489	△5,270
支払利息	134,657	136,782
為替差損益(△は益)	△7,687	-
固定資産除売却損益(△は益)	△1,887	△3,723
売上債権の増減額(△は増加)	3,633	△1,080,154
たな卸資産の増減額(△は増加)	△235,758	536,578
仕入債務の増減額(△は減少)	194,306	△1,087,112
その他	△127,550	115,467
小計	609,347	△973,479
利息及び配当金の受取額	6,489	5,270
利息の支払額	△153,202	△143,788
法人税等の支払額	△69,038	△37,196
営業活動によるキャッシュ・フロー	393,595	△1,149,193
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	-	△50,000
定期預金の払戻による収入	39,436	-
有形固定資産の取得による支出	△415,753	△352,320
有形固定資産の売却による収入	83,498	7,578
無形固定資産の取得による支出	△13,198	△6,803
貸付けによる支出	△28,108	△9,928
貸付金の回収による収入	17,273	8,364
その他	285	101
投資活動によるキャッシュ・フロー	△316,565	△403,007
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	561,881	822,886
長期借入れによる収入	300,000	743,542
長期借入金の返済による支出	△476,413	△688,345
自己株式の取得による支出	△2,379	△356
少数株主への配当金の支払額	△50,436	△52,297
リース債務の返済による支出	△116,875	△74,148
財務活動によるキャッシュ・フロー	215,775	751,280
現金及び現金同等物に係る換算差額	82,367	△34,251
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	375,171	△835,171
現金及び現金同等物の期首残高	704,420	1,564,680
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,079,592	729,508

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	自動車部品事業	住宅設備・冷機部品事業	エンターテイメント事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,888,490	3,858,105	526,789	11,273,385	265,515	11,538,900
セグメント間の内部売上高又は振替高	26,609	197,470	—	224,080	—	224,080
計	6,915,099	4,055,576	526,789	11,497,465	265,515	11,762,980
セグメント利益又は損失(△)	377,295	232,585	△67,797	542,083	△15,487	526,595

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	542,083
「その他」の区分の利益	△15,487
セグメント間取引消去	△62,898
全社費用(注)	△324,757
未実現損益調整額	6,057
その他の調整額	4,407
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	149,404

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	自動車部品事業	住宅設備・冷機部品事業	エンターテイメント事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,275,791	4,311,919	581,944	11,169,655	325,693	11,495,349
セグメント間の内部売上高又は振替高	22,880	192,607	641	216,130	24,268	240,398
計	6,298,672	4,504,526	582,586	11,385,785	349,962	11,735,747
セグメント利益又は損失(△)	△83,803	386,737	△53,775	249,158	△29,539	219,618

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	249,158
「その他」の区分の利益	△29,539
セグメント間取引消去	△91,727
全社費用(注)	△319,323
未実現損益調整額	2,684
その他の調整額	6,862
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純損失(△)	△181,885

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より退職給付債務及び勤務費用の計算方法を変更したことに伴い、事業セグメントの退職給付債務及び勤務費用の計算方法を同様に變更しております。

当該変更による各事業セグメント利益又は損失(△)に与える影響は軽微であります。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。